

3 学年（算数）の ICT 機器を活用した授業実践報告

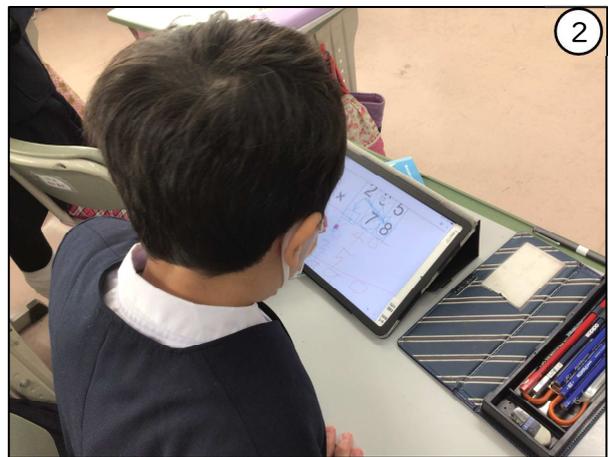
1. 授業実践

単元・題材名	2けたの数をかける計算
本時のねらい	214×34のような3位数×2位数の筆算の仕方について考え話し合うことを通して、2位数×2位数の筆算の仕方と同様に、乗数を十の位と一の位の数に分けて計算すればよいことを理解することができる。

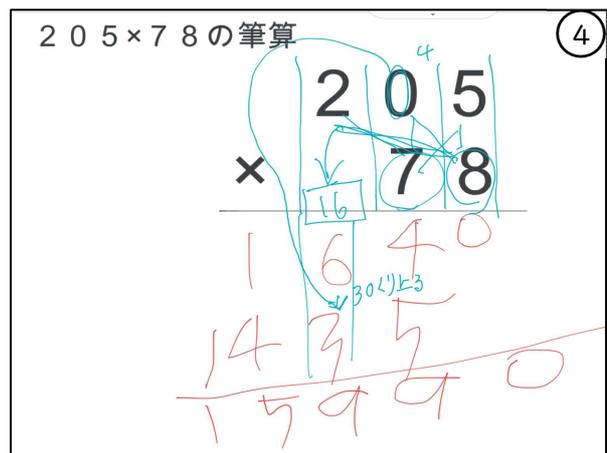
2. ICT機器の具体

ICT 機器	Jamboard
機能	同時作成・編集
活用の目的	2位数×2位数の筆算の仕方を基に、3位数×2位数の筆算の仕方を協働的に考えることで、乗数の積の位に着目して計算できる。

3. 学習活動中の児童の様子



< 214×34の筆算を交互に書き込む学習ペア > < 205×78の乗数の積の位に着目する子ども >



< 205×78の乗数の積の位を確認する学習ペア > < 205×8と205×70の積の位を揃えて筆算した結果 >

4. 成果と課題

成果 これまでは、乗数の位が増えると、既習の筆算の仕方を適用できない児童がいた。Jamboard を利用し、学習ペアで筆算の仕方を書き込み合うことで、友達と乗数の位や、繰り上がりを確認しながら、正確に筆算を行うことができた。

課題 Jamboard を用いて計算の仕方を協働的に考えていくと、正確な計算の仕方を導けると考えられる。今後は、Jamboard を用いて「わり算」の学習で、等分除の答えの求め方を図や式などで表す場面など、本時以外でも正確な計算の仕方を導くことに適した学習活動への活用を考えていきたい。